

生活実感のアンケート調査

(京都市市民生活実感調査) にご協力ください

このアンケートは、市政のさまざまな分野について、市民生活の状態が今どのようなになっているかを調査し、より良いまちづくりに役立てるものです。

お忙しいところお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3年5月 京都市長 門川 大作

- 10分程度で回答できる簡単なアンケートです。
- お名前や住所を記入いただく必要はありません。



- ・ 封筒のあて先となっているご本人がお答えください。
- ・ 調査票の回答欄に直接記入してください。
- ・ 記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

6月7日（月）までに郵便ポストに投函してください。

■この調査についてのお問合せ先

京都市 総合企画局 市長公室 政策企画調整担当 「市民生活実感調査担当」

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

電話：075-222-3035 FAX：075-213-1066

■市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に選んだ3,000人の方に回答をお願いします。

■ご回答いただいた内容は、貴重なデータとして、市民の皆様にも利活用いただけるよう公開させていただきます。

アンケート調査結果は、京都市の政策評価に活用しています。

政策評価結果は以下のホームページからご覧ください。

「政策評価制度」ホームページ

京都市 政策評価

検索

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035589.html>



京都市の政策評価に関する御意見・御提案をお待ちしています。

◇ホームページ内の送信フォームによる受付

「市民意見申出制度」ホームページ

京都市 市民意見申出制度

検索

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000253980.html>



◇電話・FAXによる受付

京都市 総合企画局 市長公室 政策企画調整担当

「市民生活実感調査担当」

TEL：075-222-3035 FAX：075-213-1066

《 調 査 票 》

① 市政関心度・幸福実感 (2 問)

②

③

④

あなたの実感として、当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。

質 問	そう思う	やや そう思う	どちら とも 言えない	あまり そう 思わない	そう 思わない
1 自分は京都市政に関心がある。	a	b	c	d	e
2 自分は今、幸せだと思う。	a	b	c	d	e

①

② 生活実感 (59 問)

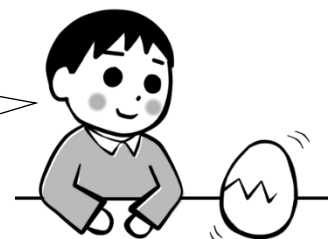
③

④

それぞれの質問について、あなたの実感やイメージに当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。実感やイメージがわからない質問は空欄のままにしておいてください。

質 問		そう 思う	そ う 思 う や や	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
環 境	1 環境に配慮した行動を実践する社会になってきている。	a	b	c	d	e
	2 マイバッグの利用やごみの分別・リサイクルの徹底など、ごみの出ない暮らしと事業活動が広がっている。	a	b	c	d	e
人 権 ・ 男 女 共 同 参 画	3 一人一人が互いを認め合い、多様な考え方や生き方を迎え入れて交流している。	a	b	c	d	e
	4 仕事と生活（家庭や地域活動など）をバランスよく充実できる社会になってきている。	a	b	c	d	e
コ ミ ュ ニ ティ	5 近所で日頃からあいさつが行われるなど、人と人とがつながり、安心して暮らせる地域になっている。	a	b	c	d	e

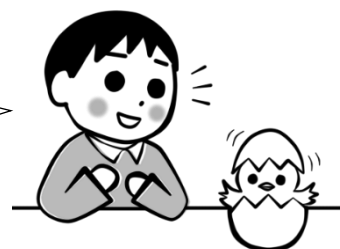
直感で答えてください！



質 問		そう 思う	そう 思う やや	言 え な い ど ち ら ど も	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
安全	6 市民・事業者等により、地域の防犯・交通安全活動が盛んに行われている。	a	b	c	d	e
	7 悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害者を救済するしくみが充実している。	a	b	c	d	e
文化	8 日々のくらしに文化がとけ込み、市民が文化に触れることが出来ている。	a	b	c	d	e
	9 海外との文化交流が進み、相互理解が深まっている。	a	b	c	d	e
	10 有形無形の京都文化遺産が日常生活の中で生かされ、大切に守り伝えられている。	a	b	c	d	e
スポーツ	11 市民がスポーツを楽しみ、健康で心豊かにくらしている。	a	b	c	d	e
	12 市民がスポーツを楽しんだり、スポーツを支える活動を通じて、様々な人と人とがつながっている。	a	b	c	d	e
産業・商業	13 京都には、地域とともに発展し、大切にされている企業やお店が沢山ある。	a	b	c	d	e
	14 京都では、独自性の高い製品が生み出され、世界で活躍する企業が多く集まっている。	a	b	c	d	e
	15 京都は活気ある商店が地域のにぎわいを生み出し、快適に買い物ができるまちである。	a	b	c	d	e
	16 安心・安全で品質の良い食材が流通している。	a	b	c	d	e
観光	17 観光は産業振興や雇用拡大、文化や景観の維持・向上、公共交通の充実など、地域に恩恵をもたらしている。	a	b	c	d	e
	18 京都では、災害や感染症などの様々な危機に対応できる安心・安全な観光が実現している。	a	b	c	d	e
農林業	19 農林業が魅力的な産業となり、後継者や新たな担い手が育っている。	a	b	c	d	e
	20 農林業が京の食文化や伝統産業を支え、環境や健康づくりなどの様々な分野にも役立っている。	a	b	c	d	e

質 問		そう 思う	そう 思う やや	言え ない どちら とも	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない
大学	21 「大学のまち」として学びの環境が充実し、京都ならではの学びと出会うことができる。	a	b	c	d	e
	22 学生が地域活動などで活躍、成長し、地域を活性化している。	a	b	c	d	e
	23 京都で学んだ学生が、市内企業に就職するなど、卒業後も京都で活躍している。	a	b	c	d	e
国際	24 市民、民間主体の国際交流が行われ、様々な世代で外国文化への関心や理解が高まっている。	a	b	c	d	e
	25 国籍、民族、文化等が違っていても互いに理解し合い、文化の多様さを感じられるまちとなっている。	a	b	c	d	e
子ども・若者	26 若者に様々な可能性が開かれ、自分が希望する将来像に向けて行動している。	a	b	c	d	e
	27 子育て家庭がともに学び相談し合うことで、子育ての楽しさや素晴らしさを実感している。	a	b	c	d	e
障害者福祉	28 障害への理解が進み、障害のある人もない人も、認め合い、支え合って安心してくらしている。	a	b	c	d	e
	29 障害のある人が住み慣れた地域でくらしやすくなっている。	a	b	c	d	e
地域福祉	30 様々な団体が地域の活動に参加しており、地域における支え合いの活動が活発になっている。	a	b	c	d	e
	31 ごみ屋敷や地域社会からの孤立など、個人が抱える課題を行政や関係機関が受け止め、支援につなげている。	a	b	c	d	e
健康長寿	32 高齢者が元気に社会に参加し、仕事や地域活動などで活躍している。	a	b	c	d	e

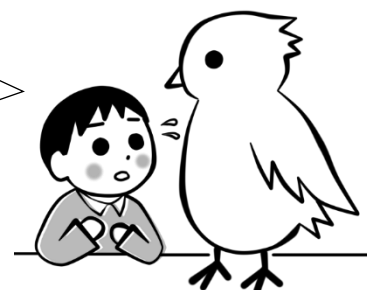
半分まで終わりました！



質 問		そう 思う	そう 思う や や	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	そう 思わない
保健衛生・医療	33 頼れる医療機関があり、必要なときに利用しやすい。	a	b	c	d	e
	34 感染症や食中毒などが発生した時も市民の安全と安心が確保されている。	a	b	c	d	e
	35 安全な食品が手に入り、清潔で安心な公衆浴場や理・美容所など、衛生的な生活環境が整っている。	a	b	c	d	e
学校教育	36 障害や不登校等、支援を必要とする子どものために、様々なニーズに応じた教育が展開されている。	a	b	c	d	e
	37 働き方改革が進み、教職員が子どもといきいきと向き合っている。	a	b	c	d	e
生涯学習	38 子どもから高齢者までが、学ぶ機会と、学びの成果を生かして活動する機会を有している。	a	b	c	d	e
	39 子どもから高齢者まで様々な世代が交流し、学び合っている。	a	b	c	d	e
危機管理・防災・減災	40 高齢者や障害のある人、子ども、外国籍の人なども災害時にスムーズに避難できる。	a	b	c	d	e
	41 自宅の防災対策や備蓄、防災訓練への参加など、災害などに自主的に備えている人が増えている。	a	b	c	d	e
歩くまち	42 自動車の利用を控え、公共交通、徒歩、自転車を組み合わせて出かけるライフスタイルが定着している。	a	b	c	d	e
	43 京都市内の移動は公共交通が便利である。	a	b	c	d	e
土地・空間利用と都市機能配置	44 「らくなん進都」をはじめとする、京都の新たな活力を担う地域に産業の集積が進むなど、発展してきている。	a	b	c	d	e
	45 市内の様々な地域が、その地域の文化や資源をいかした魅力的なまちになっている。	a	b	c	d	e
	46 洛西や向島のニュータウンに新たなにぎわいが生まれ、魅力的になっている。	a	b	c	d	e

質 問		そう 思う	そう 思う や	言え ない ど ち ら ど も	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
景 観	47 豊かな自然的景観、歴史的景観が守られている。	a	b	c	d	e
	48 いきいきとしたくらしやまちの活気が生み出されるような新たな景観が生み出されている。	a	b	c	d	e
建 築 物	49 京都の魅力ともなる細い道は、その風情を生かしつつ、地震や火災で被害が広がらないよう改善されている。	a	b	c	d	e
住 宅	50 日々の生活の中で、地域とのつながりや環境・景観に配慮されたすまいの工夫と知恵が大切にされている。	a	b	c	d	e
	51 適切にリフォーム・リノベーションされ、長く使える良質な中古住宅が増え、活用が進んでいる。	a	b	c	d	e
道と公園・緑	52 災害時も安心・安全に通行できる道路網が整備されている。	a	b	c	d	e
	53 四季を感じさせ、まちのにぎわいに華を添えるような街路樹や公園が身近にある。	a	b	c	d	e
	54 市内の道路や橋が安心安全な状態で管理されている。	a	b	c	d	e
消 防・救 急	55 文化財や京都らしい町並みを火災などから守る取組が市民ぐるみで行われている。	a	b	c	d	e
	56 消防署は、様々な災害や事故などが発生した際に頼りになる。	a	b	c	d	e
くらしの水	57 上下水道は安全で安心していつでも利用できる。	a	b	c	d	e
	58 大雨が降っても、身近な地域で浸水の被害は起こっていない。	a	b	c	d	e
	59 上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる。	a	b	c	d	e

あともうちょっとです！
よろしくお願いします！



①

②

③政策重要度
(27問)

④

京都市が取り組んでいるそれぞれの政策について、現在のあなたにとってどれだけ重要か、当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。

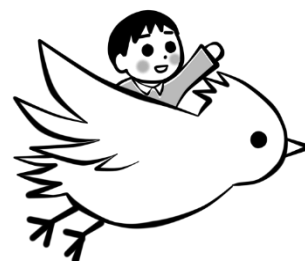
環境、市民生活、文化などの政策	重要	やや重要	どちらとも 言えない	あまり 重要 でない	重要 でない
1 環境	a	b	c	d	e
2 人権・男女共同参画	a	b	c	d	e
3 市民生活とコミュニティ	a	b	c	d	e
4 市民生活の安全	a	b	c	d	e
5 文化	a	b	c	d	e
6 スポーツ	a	b	c	d	e

産業、観光、国際化などの政策	重要	やや重要	どちらとも 言えない	あまり 重要 でない	重要 でない
7 産業・商業	a	b	c	d	e
8 観光	a	b	c	d	e
9 農林業	a	b	c	d	e
10 大学	a	b	c	d	e
11 国際	a	b	c	d	e

福祉、保健、教育などの政策	重要	やや重要	どちらとも 言えない	あまり 重要 でない	重要 でない
12 子ども・若者支援	a	b	c	d	e
13 障害者福祉	a	b	c	d	e
14 地域福祉	a	b	c	d	e
15 健康長寿	a	b	c	d	e
16 保健衛生・医療	a	b	c	d	e
17 学校教育	a	b	c	d	e
18 生涯学習	a	b	c	d	e

都市計画、住環境、都市基盤などの政策	重要	やや重要	どちらとも 言えない	あまり 重要 でない	重要 でない
19 危機管理・防災・減災	a	b	c	d	e
20 歩くまち	a	b	c	d	e
21 土地・空間利用と都市機能配置	a	b	c	d	e
22 景観	a	b	c	d	e
23 建築物	a	b	c	d	e
24 住宅	a	b	c	d	e
25 道と公園・緑	a	b	c	d	e
26 消防・救急	a	b	c	d	e
27 くらしの水	a	b	c	d	e

ありがとうございました！
次のページで最後です！



①

②

③

④自由記述

京都市に望むこと、このアンケートに関する事など何でも結構です。ご意見、ご提案がございましたらご記入ください。

(特に、「そう思わない」または「どちらとも言えない」に○を付けた質問や、回答しなかった質問があった場合、その理由をお聞かせいただければ幸いです。)

最後に、あなた自身のことについてお答えください。

次の各項目について、該当するものを1つ選び○を付けてください。

性 別 a. 男 b. 女 c. ()

年 齢 a. 20 歳代 b. 30 歳代 c. 40 歳代 d. 50 歳代 e. 60 歳代
f. 70 歳代 g. 80 歳以上

職 業 a. 自営業・自由業 b. 会社員・公務員 c. 主婦・主夫
d. 学生 e. 無職 f. その他 ()

居住区 a. 北区 b. 上京区 c. 左京区 d. 中京区 e. 東山区
f. 山科区 g. 下京区 h. 南区 i. 右京区 j. 西京区 k. 伏見区

京都市にお住まいの年数
a. 5 年未満 b. 5～11 年未満 c. 11～31 年未満 d. 31 年以上

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒で6月7日(月)までに投函をお願いいたします。